

労働者の国際連帯でウクライナ戦争・ガザ虐殺を止めよう！
日米帝国主義の中国侵略戦争を阻止しよう！



戦争を止め、社会を変える力がここにある 全国労働者総決起集会

東京 - ソウル国際共同行動

International Joint Action in Tokyo & Seoul

2024年11月3日(日) 正午～

東京・日比谷野外音楽堂(日比谷公園)

「丸の内線/日比谷線/千代田線・霞ヶ関駅」「都営三田線・内幸町駅」

※15:15～デモ行進

私たちは、韓日労働者のかけがえない連帯を築いてきました。韓日労働者の連帯こそ、東アジアにおける戦争を阻止する最大の力です。私たちは韓日の反動政権と闘い、とりわけ東アジアにおける戦争を何としても阻止する決意です。そして、労働組合に対する弾圧を打ち破り、労働者の生活と権利を守る闘う労働運動の連帯をより一層前進させていきます。(昨年集会で採択された日韓労働者の共同声明より)

集会特設ホームページ

PR動画・ポスター・賛同用紙など掲載



今こそ国境を越えた労働者の連帯を！

昨年11.19全国労働者総決起集会には、韓国・米国・ドイツなどから戦闘的労働組合の代表が多数参加しました。

パレスチナやミャンマーなど滞日・滞日外国人の仲間も登壇し、労働者の国際連帯で戦争をとめようと熱烈に訴えました。

日米韓の政府は3国軍事同盟の形成で東アジア情勢の緊張を一気に高めています。今こそ、国境を越えた労働者の連帯を発展させましょう。



【写真】昨年11月集会にて、海外労組・在日の仲間が国際連帯の訴え

【関連企画】11.2労働者国際連帯集会

11月2日(土)13:30～ 千葉商工会議所ホール(千葉市中央区中央2丁目5-1千葉中央ツインビル2号14階)

- ビデオ上映「第3次世界大戦を止めるぞ！ 澎湃と立つ世界の労働者」
- 主催者あいさつ/動労千葉委員長 関道利
- 連帯アピール/在日ビルマ市民労働組合ほか
- 海外代表団/韓国、アメリカ、ドイツ、イタリアなど(予定)
- 在日の闘う労働者から

全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部 / 全国金属機械労働組合港合同 / 国鉄千葉動力車労働組合
国鉄分割・民営化に反対し、1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動 / 改憲・戦争阻止！大行進

海外の闘う労働組合から代表団が参加します

韓国／民主労総ソウル地域本部

今年も韓国から民主労総ソウル地域本部が参加する予定です。また今年初めて金属労組旭硝子支会にも参加を呼びかけています。

韓国民主労総ソウル地域本部との国際連帯は、今年で21年目を迎えました。ソウル地域本部は、「21万人の労組組織とソウル地域を結ぶ民主労組運動の新たな道を切り開く」重要な役割を果たしています。現在、〈国民の党〉保守反動ユンソンニョル政府と同党所属のオセフンソウル市政の労組弾圧に立ち向かい、本年9月には新たな労組事務所を「労働運動の聖地、といわれる九老地域に移し、「30万組合員のソウル地域本部、200万組合員の民主労総」を掲げ闘っています。

旭硝子支会は、日本企業 AGC (旧

旭硝子) から不当に解雇され、9年以上の長期闘争の末に今年8月に原職復職をかちとりました。この9年間、共に闘って来た動労千葉をはじめとする日本の労働者との連帯を貫き、韓国において闘う労働組合の組織拡大とすべての労働者が人間らしく生きられる社会を目指し闘いを継続しています。



イタリア／SI-Cobas

SI-Cobas とは、「職場組織全国連合」を意味します。1990年代初頭、ソ連崩壊・イタリア共産党解体などの激動期に、体制内労組の新自由主義への屈服に抗し、戦闘的労組をめざして結成された独立労組の代表的組織です。主に物流労働者の職場を基礎に、多くの外国人労働者を組織し、ファシスト・メラニ政権の執拗な組合破壊攻撃と対決して闘ってきました。

6月25日、北部港湾都市ジェノヴァで、SI-Cobasの港湾労働者が、イスラエルへの兵器輸送阻止の闘争にたちあがり、5つの主要な港は、10時間にわたって完全に閉鎖されました。協約更新のスト中の多くの物流

労働者、ミラノ・ローマなどからの代表も加え、本年2月の行動をこえる千人規模が結集しました。

これは、イタリア在住のパレスチナ労働者・学生団体が、昨年10・7パレスチナ蜂起を機に要求していたイタリア製武器のイスラエルへの供給阻止にこたえたSI-Cobasのパレスチナ人民との連帯の表明です。

2020年の11月集会への連帯メッセージ以来、動労千葉とはオンラインなどを通じて交流を続けています。



アメリカ

／ILWUローカル10

ILWU (国際港湾倉庫労組)、特にローカル10 (第10支部) は、アメリカで最も反戦を貫いてきた組合です。国家権力・資本の総攻撃と対決しながら、米西海岸の港湾という戦略的な職場でベトナム戦争、イラク・アフガニスタン戦争、米・イスラエルのパレスチナ占領・大虐殺と闘ってきました。

2006年の11月集会に参加した同支部のクラレンス・トーマス執行委員は、「内への階級戦争・外への侵略戦争反対、国際的労働者の権利確立・民営化阻止」を呼びかけました。これは04年に同支部が主催した首都ワシントンの百万人労働者行進 (MWM) のスローガンです。

08年5月1日には全米で唯一のイ

ラク反戦ストライキ・西海岸全港湾封鎖の先頭に立ちました。昨年10・7後もイスラエル船舶の阻止闘争を地域の仲間とともに闘っています。組合員大会では、パレスチナ労働組合の呼びかけに応じて実力でイスラエルへの武器を止める闘いを全米の労組に働きかけることを決議しています。



ドイツ

／鉄道労働者ネットワーク

戦争の問題についても、職場の問題についても、ドイツにおける既成の二大鉄道労組 (EVG=鉄道運輸労組とGDL=ドイツ機関士労組) は、政府と資本に対する社会的パートナーシップの立場からアプローチしており、闘う気はまったくありません！

しばしばストを打って戦闘的ポーズを取るGDLの執行部も、本質においてなんら変わりはありません。そのため、昨年来EVGとGDLの闘う仲間が交流・結集してドイツ鉄道労働者ネットワークを結成しました。鉄道労働者ネットワークの反戦・反資本主義的立場は鮮明であり、いまや徐々に全ドイツ的組織に成長しつ

つあります。最近では、自分たちの実名を出して戦争反対のビラ (「戦争をやる連中に私たちの子どもは渡さない!」) を発行しました。



◎イラク戦争反対ストで韓米日の連帯はじまる

11月労働者集会は、2003年から韓国・アメリカの労働組合代表団が参加する国際連帯集会として発展してきました。国鉄1047名解雇撤回闘争をきっかけにアメリカの労働者と知り合い、おりしも米ブッシュ政権によるイラク戦争の開戦に反対する国際反戦デモが高揚した時期でした。イラク反戦を掲げた動労千葉の3月ストライキ (列車約600本が運休) の報が世界に拡散し、7月にサンフランシスコに招待され、全米最強とも言われるILWU (国際港湾倉庫労組) などとの国際連帯がはじまりました。

同じく2003年8月、民営化と非正規職化に立ち向かい、韓国軍のイラク派兵反対を闘っていた韓国労働組合のナショナルセンター民主労総ソウル地域本部の代表が来日しました。動労千葉は10月に韓国に民主労総タンピョンホ委員長らを訪ね、ソウル地域本部との連帯関係がスタートしました。同年11月の日比谷野音で日韓米の国際労働者集会が開催され、日韓米労働者の連帯を発展させてきました。

ILWUは2008年5月1日、イラク・アフガニスタン戦争に反対しアメリカ西海岸の全港湾を封鎖する反戦ストに立ち上がりました。このILWUのストライキに呼応し、イラクの原油積出港であるバスの港湾労働者が、アメリカ軍の銃剣をはねのけて1時間ストに立ち上がりました。

◎「日の丸・君が代」闘争で日米の教育労働者の連帯

以後、「日の丸・君が代」不起立闘争をきっかけとした米サンフランシスコの教育労働者との交流、ブラジル、ドイツ、英国、イタリア、トルコ、台湾、香港、中国、フィリピンなど、戦争と民営化—新自由主義に立ち向かう労働者の国際連帯を形成してきました。

2016年にはパク政権を倒したろうそく革命の闘いに合流、民営化と闘う韓国鉄道労組との連帯も強まりました。軍事クーデターと闘う在日ミャンマー人も多数参加しています。

<集会要項>

名称 11・3全国労働者総決起集会—改憲・戦争阻止1万人大行進
日時 2024年11月3日(日) 11時開場 正午開会
場所 東京・日比谷野外音楽堂

賛同金 個人1口500円/団体1口1000円
(振込先) 郵便振替 00140-5-605635 国鉄千葉動力車労働組合
事務局 千葉市中央区要町2-8 DC会館 TEL043(222)7207